

# SHAPE FIT GYM様 定例ミーティング議事録

日時: 2025年10月20日(月)

参加者: なーすけ様、鈴木

目的: 現状の課題整理と、今後の事業成長に向けたネクストアクションの明確化

## ■ ミーティング要旨・共有事項

今回のミーティングでは、SHAPE FIT GYMが目指す「コミュニティマーケティング」を軸とした壮大な事業構想と、その実現に向けた現在の課題について、認識をすり合わせることができました。

### 1. SHAPE FIT GYMが目指す世界観とミッション

フィットネスを通じて日本の幸福度を向上させる、というビジョンを共有いただきました。

- ターゲット: 仕事や日常の生活から幸福感を感じることができず、自信を失っている人々（日本の約40%）。
- 提供価値: フィットネスを「ありたい姿を実現するための手段」として提供し、人々の自己肯定感を高める。
- 最終ゴール: 日本の幸福度向上に貢献し、社会的な影響力を持つ企業となる。
- 構想: 理念に共感するボランティア「Shaper」を主軸としたコミュニティを形成し、SFF（大会）をその中核に据え、最終的に1500万人の参加を目指す。

### 2. 現状の主要な課題

- SFFにおける目的と目標の逆転: 「ありたい姿の実現」という『目的』が『SFF出場』という『目標』にすり替わり、一部参加者の燃え尽き症候群を招いている。
- ターゲットの解像度不足: 「幸福感を感じられない40%」の具体的な人物像が曖昧。
- ジム内部体制の未整備: 現場トレーナーがミッションの体現に集中できる環境が整っていない。

## ■ 次回ミーティングのゴール設定

次回は、今回のアクションで明確になった①ターゲットペルソナと②ジムの理想像を言語化し、③現場のリアルな課題と照らし合せます。

この3つを比較することで、理想と現実の間に存在する「ギャップ（=根本課題）」を構造的に浮き彫りにすることをゴールとします。

## ■ ネクストアクション（次回MTGまでのTODO）

上記のゴールを達成するため、次回ミーティングまでに以下のアクションを実施します。

No.	アクション内容	担当者	期限（目安）	備考
1	ターゲットペルソナの言語化	なーすけ様	次回MTGまで	事業の根幹となるた

	SHAPE FIT GYMが本来価値を届けたいのは誰か、具体的な人物像を定義する。			め、まずはなーすけ様の想いを形にします。
2	ジムの理想像の言語化 ミッションを実現する場として、ジムはどのような状態(環境、文化、役割)であるべきかを定義する。	なーすけ様	次回MTGまで	SFFだけでなく、日常の接点であるジムのあり方を定義します。
3	現場トレーナーへのヒアリング実施 ジム運営における非効率な点や改善点など、現場のリアルな声を収集する。	鈴木	次回MTGまで	第三者の視点を活かし、本音を引き出すことを目指します。

鈴木より:

本日はありがとうございました。アクションと次回のゴールが明確になり、議論が大きく前進したと感じております。次回、なーすけさんの定義されるペルソナと理想像、そして現場の声を持ち寄り、課題の核心に迫れることを楽しみにしております。